授業科目　学習・認知心理学Ⅰ

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	言語
相場恵美子	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	

【概要】

心理学でいう「学習」とは「経験に伴う行動の変容」を指し、生物が環境に適応していくために必須の機能のひとつであり、ある行動の生起や消失は学習のメカニズムから理解することができます。したがって、学習は心理学における基礎的分野でありながら，様々な領域の応用的分野ともなります。学習・認知心理学Ⅰでは、学習心理学の基本法則やその応用を学び、日常場面への応用についても考えていきます。

【学習目標】.

・学習についての実験的研究の流れを理解する。
・学習の原理をしっかりと理解し、他の分野との関連性について考える。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	学習心理学の基礎	学習とは　遺伝的プログラムと学習		講義
2	学習心理学の基礎	古典的条件づけ		同上
3	学習心理学の基礎	オペラント条件づけ		同上
4	さまざまな学習	系列学習　知覚-運動学習		同上
5	学習の過程	動機づけ／学習の転移		同上
6	複雑な学習	潜在学習／洞察学習		同上
7	適応の心理学	不適応／行動療法		同上

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・
教科書	特に指定せず、プリントを配布します。			
参考書	グラフィック学習心理学-行動と認知-	山内光哉，春木豊編著	サイエンス社	2001年
	学習心理学への招待	篠原彰一	サイエンス社	1998年
その他の資料				

【評価方法】
平常の学習状況
定期試験

【履修上の留意点】

言語聴覚学科　専門